

令和6年7月教育委員会定例会議 議事録

開会日時 令和6年7月25日（木） 午後3時00分

閉会日時 令和6年7月25日（木） 午後4時23分

場 所 岡崎市役所福社会館2階201号室

出席者 教育長 安藤 直哉

教育委員 千野 智子 上原 三十三 小森 保生 岡田 京子

説明のため出席した職員

二村教育部長 小田教育監 浅岡教育部次長兼施設課長 鈴木教育政策課長

宇都木学校指導課長 田中社会教育課長 山元教育相談センター所長

谷端中央図書館長 渋谷教育政策課副課長

議事録指定職員

早川教育政策課総務政策係係長 猪飼教育政策課主査

日程

日程第1 その他

- (1) 岡崎市図書館協議会委員の委嘱について
- (2) 岡崎市学校給食センター運営委員の委嘱について

日程第2 報告第2号

工事請負の契約の変更の専決処分について  
(岡崎市立岡崎小学校中棟大規模改修工事)

日程第3 報告第3号

工事請負の契約の変更の専決処分について  
(岡崎市立甲山中学校南棟大規模改修工事)

日程第4 報告第4号

工事請負の契約の変更の専決処分について  
(岡崎市立大樹寺小学校中棟大規模改修工事)

日程第5 第13号議案

教科用図書採択について

日程第6 第14号議案

教科用図書採択地区について

(議題等及び議事の要旨)

安藤教育長 議事に入る前に、教育委員会会議規則の規定により、日程第5、第13号議案「教科用図書採択について」及び日程第6、第14号議案「教科用図書採択地区について」は、教育委員会会議規則第8条第1項第4号の規定により、秘密会として審議することを発議し賛成委員の挙手を求める。  
挙手(全員)

安藤教育長 秘密会として審議することを決定

## ■日程第1 その他

### (1) 岡崎市図書館協議会委員の委嘱について

中央図書館長 議案書等により「岡崎市図書館協議会委員の委嘱について」を説明

安藤教育長 質疑を許可  
(質疑なし)

### (2) 岡崎市学校給食センター運営委員の委嘱について

教育政策課長 議案書等により「岡崎市学校給食センター運営委員の委嘱について」を説明

安藤教育長 質疑を許可  
(質疑なし)

## ■日程第2 報告第2号

### 工事請負の契約の変更の専決処分について

施設課長 議案書等により「工事請負の契約の変更の専決処分について(岡崎市立岡崎小学校中棟大規模改修工事)」を説明

安藤教育長 質疑を許可  
(質疑なし)

## ■日程第3 報告第3号

### 工事請負の契約の変更の専決処分について

施設課長 議案書等により「工事請負の契約の変更の専決処分について(岡崎市立甲山中学校南棟大規模改修工事)」を説明

安藤教育長 質疑を許可  
(質疑なし)

#### ■日程第4 報告第4号

工事請負の契約の変更の専決処分について

- 施設課長 議案書等により「工事請負の契約の変更の専決処分について  
(岡崎市立大樹寺小学校中棟大規模改修工事)」を説明
- 安藤教育長 質疑を許可  
(質疑なし)
- 小森委員 詳細調査により必要な対応に伴う予算の増額であり、資材や  
人件費の増額に伴うものではない認識でよいのか。
- 施設課長 お見込みのとおり。

#### ■日程第5 第13号議案

教科用図書の採択について

(秘密会)

(教科用図書の発行者名は、別添の略称表を参照してください。)

- 安藤教育長 第13号議案については、上原委員が地方教育行政の組織及び  
運営に関する法律第14条第6項の規定に該当し、この審議に  
参与することができないため退室を求める。  
(上原委員退室)

- 学校指導課長 議案書等により「教科用図書の採択について」の概要を説明
- 安藤教育長 中学校の教科用図書について、種目名ごとに協議を行うこと  
を説明。  
国語の教科用図書について、西三河教科用図書採択地区協議  
会(以下、「協議会」と言う。)が選定した教科用図書は、光  
村図書であることを説明し、委員の意見を求める。
- 委員 光村図書はそれぞれの教材ごとに学びへの扉というページが  
あり、見通しをもつ、とらえる、読み深める、考えをもつ、  
振り返るといのように、教材との出会いから振り返りまでの  
学習計画が、順に1ページ内に整理してまとめられている。  
それにより、生徒が学習に対して見通しをもった上で取り組  
んでいけることから、主体的な学びへとつながると思われる。  
さらに、振り返るには、その教材での学びについて具体的な  
観点で示され、付けたい力を踏まえて取り組んでいけるよう  
になっている点は、自ら学習を進める上でもたいへん効果的  
であると考え。他の出版社にも似たようなものがあるが、  
比較すると、光村図書の方がより優れているように見受けら  
れる。以上のことから光村図書がよいと思う。
- 委員 光村図書の教材文は、原文そのままのものが少なく、本書の  
ための書き下ろしや本書のために書き改めたもの、つまり、  
教科書で学ぶ子供たちのために用意された教材文が多くあ

る。これは、それぞれの単元で、付けたい力を育てるためにふさわしい教材文が用意されていると言える。そのことから光村図書が良いのではないかと思う。

委員

学習目標という観点で見ると、光村図書の学習目標が、明確であり、より高い目標になっているように見える。例えば、古文の竹取物語の教材は、全ての教科書に取り上げられているが、光村図書の学習目標の文末では古典の世界を想像するとなっている。古典を読んだり、そのリズムを味わったりするだけでなく、既習の知識や経験と結び付けて古典の世界を想像することを目標にしているという点は、光村図書の教科書のよさであると考えられる。

安藤教育長

国語の教科用図書について、協議会が選定した光村図書を採択することについて採決（挙手を求める）。

挙手（全員）

安藤教育長

国語の教科用図書について、光村図書を採択することを宣言。

安藤教育長

書写の教科用図書について、協議会が選定した教科用図書は、教育出版であることを説明し、委員の意見を求める。

委員

教育出版は、4社の教科書の中で唯一、ワイド版となっており、文字が大きく、技能的なポイントが見やすく効果的に示されている。硬筆での書き込みスペースが十分に確保されており、毛筆での学びを硬筆に生かすことができると思う。生活に生かすアイデアも豊富で、毛筆に留まらない学びができそうである。どの単元も、目標、考えよう、生かそう、振り返ろうという学習の進め方が示され、生かそうにおいてこの単元で身に付けたい力や生活での生かし方等が明確になっている。教育出版の硬筆指導はたいへん充実しており、毛筆での学びを硬筆に生かしていくという点でも秀逸だと思う。

委員

どの教科書も、朱墨を効果的に用い、穂先の動きや力の入れ具合などがよくわかるように編集されている。また、毛筆での学びが硬筆に生きるように構成されているところがよいと思う。他の出版社の教科書と比べると、ワイド版の教育出版は書き込みスペースが多いという点はよく、硬筆での活用を充実させることは、生活に生かすという面でたいへん意味がある。その点で、教育出版の方がよいと思う。

委員

どの教科書でも、ポスターやポップ作りなど、書写での学びを発展させた学習が紹介されている。生活に生かす工夫がたいへん面白いと思う。その中で教育出版は、学びを成果として表す学級掲示に使える制作物がいくつも例示されていること、こうした学習を織り交ぜていくことで、書写の学びの意義を感じられること、例示されている文字も書写の学びを生

かしているものが多く、学びを生かすという点で生徒に分かりやすく示せていると感じる。

安藤教育長

書写の教科用図書について、協議会が選定した教育出版を採択することについて採決（挙手を求める）。

挙手（全員）

安藤教育長

書写の教科用図書について、教育出版を採択することを宣言。

安藤教育長

社会地理的分野の教科用図書について、協議会が選定した教科用図書は、東京書籍であることを説明し、委員の意見を求める。

委員

地理学習では、日本の各地域、世界の各地域の特徴を調べていくことで、各地域の特徴が分かるようになるのはもちろん、各種統計の読み取り方が身につく、地理的な見方考え方を働かせることができるようになると思う。東京書籍は、この資質能力を培うための学習課題が大変秀逸であり、自ら学ぶ意欲をかき立てる学習課題となっている。特色ある産業や変遷と、その要因について調べることでこの課題が解決できるという、道しるべのような役割を果たしている。このように、子供たちが見通しをもって探究活動に取り組める教科書として、東京書籍がよいと思う。

委員

東京書籍は、学び方を学ぶという面において優れている。ものの見方・考え方を養うためのコーナーが充実しており、教科書の下に配置されているチェックとトライなど学ぶための視点を与える工夫が随所にある。他の出版社の教科書も、地図を生かした学習が充実しており、魅力的ではあるが、総合評価として、東京書籍がよいと思う。

委員

東京書籍は、本文、コラム、図表、写真等のバランスがよく、紙面が見やすく、色づかいやデザイン性も優れていると感じた。構成面では、東京書籍は、単元全体を貫く問いである「探究課題」が各単元の初めのページに明示された上で、1授業ごとに学習課題と振り返りが設定されている。また、単元末に配置されているみんなでチャレンジのコーナーでは、対話的な学びを促す課題が提示されている。これらの点で、指導者と学習者双方にとって授業及び学習を進めていきやすい教科書になっていると考える。

安藤教育長

社会地理的分野の教科用図書について、協議会が選定した東京書籍を採択することについて採決（挙手を求める）。

挙手（全員）

安藤教育長

社会地理的分野の教科用図書について、東京書籍を採択することを宣言。

安藤教育長

社会歴史的分野の教科用図書について、協議会が選定した教科用図書は、東京書籍であることを説明し、委員の意見を求める。

委員

歴史学習では、歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うことが重要である。東京書籍では、学習課題とともに、それを補助するため各節に探究のステップを設け、課題解決的な単元構成で、主体的な学びが深められる構成になっている。また、東京書籍の学習課題は、どのようにをキーワードに教師の提示資料やそれに基づく子供の反応をもとに、幅広く設定できるものになっている。他社の教科書には、かなりの量の具体的な内容が示されており情報量が多いのはよいことであるが、子供の思考が限定され、主体的に授業を進めるのが難しくなる場合があるのではと考える。そのような面からも、子供が主体的・対話的に探究しようとする課題解決学習の構成を貫いている、東京書籍がよいと思う。

委員

東京書籍では、資料を使って小集団で対話的な学習をする、みんなでチャレンジを設け、他者と協働して思考力、判断力、表現力を高めることができるようになっている。また、各社とも章の最後にその章を振り返りまとめる構成となっているが、その振り返りは知識理解として学習した語句やその意味をまとめる形式となっている。東京書籍においてはさらに、ステップチャートやクラゲチャートなどの思考ツールを使って小グループで学習内容を整理するまとめ活動がある。その各グループが整理した思考ツールを使って、対話的な学習を通してその時代の特色を捉えるように工夫されている。各章で取り出した資料や思考ツールを用いた章のまとめなどで対話を用いる学習を取り入れることで、子供が主体的に社会に参加しようとする意識を高められるという観点から、東京書籍の教科書がよいと思う。

委員

各社ともに、毎時間ごとにQRコードが準備され、子供たちが自分のタブレット端末を使用して活用できるようになっているなかで、実際にアクセスした際に活用できる資料等の質や量は東京書籍が一番と感じる。例えば、本時の授業の関連資料としての動画、他教科との関連資料、発展的な内容を多く含んだものへのアクセスなど、子供の学びの意欲を支えることのできる内容になっている。このように子供の主体的な学びを促し、各種資料を関連させ多面的・多角的な思考を促

すことのできるきめ細やかな配慮のある東京書籍が適していると思う。

安藤教育長

社会歴史的分野の教科用図書について、協議会が選定した東京書籍を採択することについて採決（挙手を求める）。

挙手（全員）

安藤教育長

社会歴史的分野の教科用図書について、東京書籍を採択することを宣言。

安藤教育長

社会公民的分野の教科用図書について、協議会が選定した教科用図書は、東京書籍であることを説明し、委員の意見を求める。

委員

公民科の学習では、政治、経済、法などの社会的事象に対して現代社会の見方や考え方を養うことが大きなねらいとなる。そのため刻々と変化する社会について、常に最新の情報をもとにして学習を進める必要がある。東京書籍の教科書では、例えば令和5年4月に新設されたこども家庭庁をもっと知りたいというコラムで取り上げて紹介している。こうしたコラムが教科書の中で多く設定されており、最新の情報を丁寧に扱っている点が良いと感じる。

委員

文部科学省が求める主体的・対話的で深い学びの実現に向けては、社会的な様々な事象を、他人事ととして捉えるのではなく、自分の生活にもかかわる自分事として、学習に取り組めるようにしていくことが大切であると考えている。東京書籍の教科書では、例えば経済のグローバル化は、私たちの生活にどのような影響を与えているでしょうかと、自分と社会事象をかかわらせて考えるような学習課題が多く示されている。こうした、単に知識として社会の仕組みを知るだけでなく、一人一人が考え、判断をしながら社会を考察できるようにしている点が良いと考える。

委員

今はどの教科書にも、子供たちが手元にあるタブレット端末で簡単に教科書の内容に関連したデジタル資料が閲覧できるように、QRコードが配置されている。東京書籍の教科書では、こうしたQRコードが1時間の授業で必ず一か所は用意されており、閲覧できるデジタルコンテンツの量がとても豊富である。また、こうしたコンテンツの内容も、写真や動画ばかりでなく、タブレットを使って自分の考えを書き込めるようなデジタルワークシートなども準備されており、コンテンツ自体の質の高さも感じられる。紙に書かれた情報だけでなく、デジタル教材もうまく融合して授業が進められる点が

良いと思う。

安藤教育長

社会公民的分野の教科用図書について、協議会が選定した東京書籍を採択することについて採決（挙手を求める）。

挙手（全員）

安藤教育長

社会公民的分野の教科用図書について、東京書籍を採択することを宣言。

安藤教育長

地図の教科用図書について、協議会が選定した教科用図書は、帝国書院であることを説明し、委員の意見を求める。

委員

帝国書院の地図帳は、表紙に特殊な加工がされており、汚れが付きにくく耐久性を考慮しており、他社のものは、表面に光沢があり、白い部分も大きなものを採用している。両社ともそれぞれの工夫がされているが、地図は中学校3年間にわたり使用するため、扱いやすさはもちろん、汚れにくさといった耐久性も重要な観点と考えるため、帝国書院の教科書を評価する。

委員

地図は見やすさが重要である。標高は一般的に色彩の違いで表現されているが、各社を比較すると、帝国書院の地図の方がはっきりと読み取りやすい印象を受ける。また、色遣いとフォントの工夫により、黒文字で書かれた地名等がとても読みやすくなっている。こうした点から帝国書院の地図がよいと思う。

委員

地図を愛知県や岡崎市に関する学習にも活用するという視点で考えてみると、他社の地図では、愛知県に関するページが8ページなのに対して、帝国書院の地図では10ページにわたって掲載されている。その内容もいくつもの主題に沿って書かれた地図が掲載されているため、様々な調べ活動に活用できることが考えられる。以上の点から、帝国書院の地図がよいと考える。

安藤教育長

地図の教科用図書について、協議会が選定した帝国書院を採択することについて採決（挙手を求める）。

挙手（全員）

安藤教育長

地図の教科用図書について、帝国書院を採択することを宣言。

安藤教育長

数学の教科用図書について、協議会が選定した教科用図書は、啓林館であることを説明し、委員の意見を求める。

委員

小学校や前の学年で学んだ内容を意識して振り返ることがとても重要と考える。啓林館は、既に学んだつながりのある内容を、ふりかえりとして掲載したり、振り返りの問題

|       |  |
|-------|--|
| 委員    | <p>に取り組めるようになっていたりしている。さらに振り返るだけでなく、その先の高等学校の学習内容へのつながりも意識したページもあり、興味・関心に応じて、中学校での学びを生かした高等学校での内容を、発展的に学べる工夫がされている。主体的な学びを伸ばすという面を非常に大切にしたりしている。こうした点から、啓林館が適当だと考える。各社、教科書にQRコードがついている。タブレットなどをQRコードにかざして読み取ることで、その教科書会社の数学のWEBサイトにつながる仕組みになっている。WEBサイトを開いた後は、自分が学習している内容をそのWEBサイトから探して閲覧することになる。啓林館の教科書のQRコードについては、教科書の様々なページに掲載されており、そのQRコードを読み取るとWEBサイトのそのページに対応した内容に直接つながり、その点是他社にはない便利な機能と考える。さらに、問の横にはQRコードを読み取ることで行える補充問題が用意されており、問と同程度の難易度の問題に取り組めるようになっており、教科書を厚くすることなく必要に応じて様々な問題に取り組めるようになっている。こうした使いやすさという点から、啓林館がよいと思う。</p> |
| 委員    | <p>啓林館の教科書は、他社同様に章末問題が掲載されているが、それぞれの問題の横には、その問題が既習内容のどの学習に関連しているかがはっきり示してあり、躓いたときに、教科書のどのページのどの学習を復習すればよいのかがよくわかるようになっている。さらに、そのページにあるQRコードを読み取ることで、タブレット上でも関連した内容を振り返ることができるようになっており、教科書のページはそのまま、タブレットと並べて見比べながら学習に取り組むことができる。個別最適な学びの手助けとなるQRコードの利用については、他社に比べて非常に質が高いと感じる。</p>   |
| 安藤教育長 | <p>数学の教科用図書について、協議会が選定した啓林館を採択することについて採決（挙手を求める）。<br/>挙手（全員）</p>   |
| 安藤教育長 | <p>数学の教科用図書について、啓林館を採択することを宣言。</p>   |
| 安藤教育長 | <p>理科の教科用図書について、協議会が選定した教科用図書は、東京書籍であることを説明し、委員の意見を求める。</p>  |
| 委員    | <p>東京書籍は、冒頭箇所、探究の過程と教科書の表記を重ねて説明してある。身の回りの疑問をもとに課題を設定し、その課題を解決していく探究の過程に沿って、常に生徒一人一</p>  |

人が学習を進めることができるような工夫が見られる。また、各單元には1か所程度のじっくり探究が設定されており、生徒が探究の過程に丁寧に取り組むことができるようになっていいる。探究するための資質・能力を育成することが理科の学びの意義の一つだと考える。このような点において、東京書籍の教科書が適していると思う。

委員

教科書がA B判サイズのため、文字が読みやすかったり、写真が大きかったりなど紙面の工夫が見られる。また、観察・実験のページは目的、方法、結果、考察の過程を、紙面の上から下へ縦に並べることで、生徒が見通しを立てやすくなっている。次に、QRコンテンツに目を向けてみると、東京書籍はQRコンテンツが豊富にある。さらに、QRコードを読み込むと、小單元ごとにコンテンツの一覧が表示されるので、生徒はQRコンテンツが非常に使いやすいのではと考える。また、コンテンツの内容もシミュレーション、VR等の学習を深めるものが多く含まれている。生徒の使いやすさという観点から、東京書籍がより秀でている。

委員

東京書籍は、統一されたキャラクターの対話形式の場面を設けて学習課題が設定されており、対話的な学びにつなげている。また、学習指導要領で示されている、理科の見方・考え方が具体的に明示されており、生徒が授業で理科の見方・考え方を働かせやすく、学びを深めることができるのがよい。この点からも、東京書籍がよいと思う。

安藤教育長

理科の教科用図書について、協議会が選定した東京書籍を採択することについて採決（挙手を求める）。

挙手（全員）

安藤教育長

理科の教科用図書について、東京書籍を採択することを宣言。

安藤教育長

音楽一般の教科用図書について、協議会が選定した教科用図書は、教育芸術社であることを説明し、委員の意見を求める。教育芸術社では、QRコードが各教材に掲載されており、動画や音源、学習プリントを子供が個別に利用することができる。特に、創作ツールは、教科書に掲載された学習内容と合致したプログラムが組み立てられており、子供が迷うことなく創作活動に取り組むことができるようにサポートされている。また、共通教材の日本の歌には、曲のイメージを方向づけるような動画が用意されており、音楽に対する具体的なイメージをもつことができるようになっている。こうした工夫は、技術を身に付けるだけでなく、学びの質を高めたり、協働的に学ぶ姿を引き出したりする上でとても有効であると考えため、教育芸術社がよいと思う。

委員

|       |  |
|-------|--|
| 委員    | <p>教育芸術社は、学習のポイントやヒント、子供に考えさせたい視点などが、キャラクターの吹き出しによって示されている。これにより、主体的で対話的な学びに結ぶことができる。また、楽曲ごとに、どの共通事項について重点的に学ぶのかも、明示されている。これにより、子供も指導者も、各領域において、何を重点的に学び、どのような資質や能力を身に付けていったらよいかということを明確にして授業に取り組むことができる。次に、紙面のデザインもユニバーサルデザインへの配慮が行われ、見出しやタイトルだけでなく、歌詞にもユニバーサルフォントが使用されている。色覚特性への配慮として識別しやすい色の組み合わせで紙面が構成されている。こうした配慮や構成のよさから、教育芸術社がよいと考える。</p> |
| 委員    | <p>教育芸術社は、歌唱、器楽、創作、鑑賞の各領域と、新学習指導要領で示された、育成を目指す資質・能力との相関が整理され、1年間の学びが俯瞰できるよう、図示されている。1年間の学習を見通したり振り返ったりする場面を設定することができ、一貫性を重視した系統的な学びを行うことができるようになってきている。また、学習指導要領の共通事項に示されている音楽用語や記号がインデックス形式で表示されるとともに、巻末の楽典事項で平易な言葉で分かりやすくまとめられており、内容の確認や反復学習ができるよう適切に配慮されている。こうした点から、教育芸術社がよいと思う。</p>  |
| 安藤教育長 | <p>音楽一般の教科用図書について、協議会が選定した教育芸術社を採択することについて採決（挙手を求める）。</p> <p>挙手（全員）</p>  |
| 安藤教育長 | <p>音楽一般の教科用図書について、教育芸術社を採択することを宣言。</p>   |
| 安藤教育長 | <p>音楽器楽合奏の教科用図書について、協議会が選定した教科用図書は、教育芸術社であることを説明し、委員の意見を求める。</p>   |
| 委員    | <p>教育芸術社では、QRコードが掲載楽器ごとに用意されており、音楽一般と同様にタブレット端末で読み取ることで、動画や音源、学習プリントを子供が個別に利用することができる。特に、リコーダーの学習では、演奏家による模範演奏の視聴、具体的な演奏方法の確認、ワークシートの表示など、多彩な活用ができる。また、各教材には学びの手順が示されており、子供が主体的に演奏技法を身に付け、その表現方法の違いに気づくことができるようになってきていると感じる。楽器の演奏は、系統的な学びを積み重ね、習得までに十分な時</p>   |

間を確保するための支援が、計画的・効果的な学びにつなげることができると思う。

委員

器楽指導は、実際に楽器の音色を聴いたり、演奏の様子を見たりすることがとても大切と考える。教育芸術社は、演奏の様子の写真だけでなく、図や表が数多く掲載されており、子供の理解につながると思う。紙面全体のデザインもユニバーサルデザインへの配慮が音楽一般と同様に行われ、見出しやタイトル、解説にユニバーサルフォントが使用されている。色覚特性への配慮として識別しやすい色の組み合わせで図や表が構成されており、こうした配慮や構成のよさから、教育芸術社の教科書がよいと思う。

委員

教育芸術社は、目次に続くページに学習指導要領に示された三つの資質・能力と、それに対応する器楽の学習内容や教材を示している。また、日本の伝統音楽の楽器編成をまとめたページがあり、楽器の共通性や固有性を考えたり、それぞれの特徴について理解を深めたりすることができるようになっている。また、教育芸術社の音楽一般で扱われている歌唱教材、鑑賞教材の作品を、実際に楽器で演奏することで連携が図れるよう工夫されている。教科書の体裁も音楽一般と統一感をもたせており、子供たちが連携して使用しやすいよう配慮されている。こうした点から、教育芸術社の教科書は大変優れていると考える。

安藤教育長

音楽器楽合奏の教科用図書について、協議会が選定した教育芸術社を採択することについて採決（挙手を求める）。

挙手（全員）

安藤教育長

音楽器楽合奏の教科用図書について、教育芸術社を採択することを宣言。

安藤教育長

美術の教科用図書について、協議会が選定した教科用図書は、開隆堂であることを説明し、委員の意見を求める。

委員

開隆堂は他の教科書と違い、多くの題材が4ページで構成されており、授業の流れを意識したページ構成になっているように見受けられる。具体的には、鑑賞からどのようなポイントを意識して発想・構想するか、また、そのために、どのような知識・技能が必要になるかなど、学習の展開やつながりが分かりやすい。さらに、発想・構想、知識・技能の部分では、どんなことに視点を当てて制作を進めるとよいか、ポイントが分かりやすく示されている。このようなページ構成にすることで、何を学ぶかが明確になり、どのように表現するかの見通しをもつことにもつながる。学習指導要領の改訂により、

題材や授業の導入部分で鑑賞に焦点をあて、作者の思いや制作の意図等を考えた上で制作に取り掛かる授業が多くなっていくなかで、著名な作品を大きく掲載したり、生徒作品を多く掲載したりしている点もよいと思う。

委員

すべての題材にQRコードがあり、制作の見通しをもつ動画、見本作品、ワークシートが掲載されている。特に、制作の見通しをもつ動画は、よりよい表現に繋げていくために、生徒が表現方法や制作のポイントを制作途中の好きな時に閲覧、確認できるというよさがある。また、他の教科書にもQRコードは掲載されているが、開隆堂は、多くの作品が掲載されている。加えて、掲載されている生徒作品は、360°回転して見ることが可能であり、作品の細部にまで目を向けることができる点もよいと思う。

委員

美術科において、生徒の主体的な姿とは、こんな作品を作りたいと生徒が表現したい思いや意図を明確にもつことだと考える。1つの題材で鑑賞と発想・構想、知識・技能を一体的に丁寧に構成している開隆堂の教科書は、生徒が主体性を育むという点で有効に働くものと考えられる。また、生徒がどのような作品を作るのか、表現や発想における関連するページも、分かりやすく掲載している。巻末には、学びの資料として、多くの題材に関連する基礎技法や発想方法を掲載しており、生徒の学びを補完している点も優れていると考える。

安藤教育長

美術の教科用図書について、協議会が選定した開隆堂を採択することについて採決（挙手を求める）。

挙手（全員）

安藤教育長

美術の教科用図書について、開隆堂を採択することを宣言。

安藤教育長

保健体育の教科用図書について、協議会が選定した教科用図書は、東京書籍であることを説明し、委員の意見を求める。

委員

東京書籍では、見つける、学習課題、課題の解決、活用する、広げるという学習の流れで構成している。このように授業が進めやすい学習過程にすることで、子供にとって学習の流れがわかりやすく、しっかり学習に取り組む時間が保障され、ゆとりをもって主体的な学習を進めることができると思う。また、個に応じて学習内容をより深めることができるように活用する、読み物、学習のまとめといった資料等が充実している。さらに今日的な課題への対応として多様性、心の健康についても丁寧に扱われている。このように学びや成長の段階に応じた適切な配慮がなされている点から見ても、東京書籍が適していると思う。

|       |   |
|-------|---|
| 委員    | <p>東京書籍では、動画やシミュレーション、思考ツールやワークシートなど、紙面を補完するQRコンテンツがかなりあり、QRコンテンツを子供が効果的に活用することで、より理解度を高め、学びを深めることができると考える。他社にもQRコードが掲載されているが、東京書籍ほどの幅広い資料や情報はなため、読み込んでも知りたい情報に直接アクセスすること、すぐに知りたい情報を入手することという面においては、東京書籍がより意欲的に学びを進めることができるのではと感じる。また、小学校の学習を復習できるQRコンテンツがあり、より理解が深まると考える。こうした活動を系統的に取り入れているという点で、東京書籍がよいと思う。</p> |
| 委員    | <p>東京書籍は、ユニバーサルデザインの観点で、最も配慮されており、誰もが使いやすい教科書となっている。また、全体的な配色、文字の大きさ、書体、文字の量、イラストや写真の統一感など、見やすいものにもなっている。他社と比較し、文字の大きさ、教育漢字以外の常用漢字へのふりがな、余白や情報量などの観点からもより東京書籍が最も馴染みやすいものになっていると感じる。</p>   |
| 安藤教育長 | <p>保健体育の教科用図書について、協議会が選定した東京書籍を採択することについて採決（挙手を求める）。<br/>挙手（全員）</p>   |
| 安藤教育長 | <p>保健体育の教科用図書について、東京書籍を採択することを宣言。</p>   |
| 安藤教育長 | <p>技術家庭技術分野の教科用図書について、協議会が選定した教科用図書は、開隆堂であることを説明し、委員の意見を求める。</p>  |
| 委員    | <p>開隆堂の教科書は、全体的に図や表の大きさや文字量、写真の枚数等の情報量が適量であり、そのため、各ページがすっきりして見やすくなっている。また、単元はじめに設けられた導入課題では、安全、環境、経済、社会からの要請の4つの視点に着目できるよう構成されている。さらに、適所に配置してある仕組みを調べる活動を通し、この4つの視点から、技術の見方・考え方に着目させるようにしている。また、SDGsとの関連についても、考えるきっかけを与えている。こうした点から、開隆堂が適当だと考える。</p>  |
| 委員    | <p>QRコードは各社準備されており、様々な情報が動画等で確認できるようになっている。開隆堂の教科書のQRコードからも、豊富な動画や資料など、様々なコンテンツにアクセスすることができる。教科書内にあるQRマークがついている</p>   |

実験写真については、実験の様子が動画で確認できる。動画の多くは、1分程度に収められており、間延びしない長さであると思う。また、補足・追加資料として準備されているものについては、ダウンロードボタンをタップするだけで、生徒が簡単にダウンロードできるようになっている。また、各学習領域の扉に小学校や他教科とのつながりがあり、教科横断的な学習の重要性を考慮に入れ、関連する教科の学習内容を分かりやすくまとめている。こうした点から、開隆堂がよいと思う。

委員

開隆堂の教科書では、各学習領域の最後に実習例が豊富に紹介されている。加えて、見開きで1つの実習例を示しているところが多く、見やすい構成となっている。また、技術の見方、考え方を定着させるための社会とのつながり、問題の発見から評価、改善までの一連の流れ、改善例も示し、技術を用いた問題解決能力を高めようとする意図がうかがえる。道具を扱う時の姿勢を身体全体で示しており、目線の位置も確認できるため、失敗が少なく、安全な製作につながると考えられる。QRコードから読み取る動画では、正しい姿勢で製作している様子も確認できる。こうした点から、開隆堂がより適していると考えられる。

安藤教育長

技術家庭技術分野の教科用図書について、協議会が選定した開隆堂を採択することについて採決（挙手を求める）。

挙手（全員）

安藤教育長

技術家庭技術分野の教科用図書について、開隆堂を採択することを宣言。

安藤教育長

技術家庭家庭分野の教科用図書について、協議会が選定した教科用図書は、開隆堂であることを説明し、委員の意見を求める。

委員

開隆堂は、環境教育の充実、人権・福祉・男女平等・防災など、公平・公正な社会を目指すための事例が積極的に取り上げられており、一人ひとりが、世界の人々や将来世代、また、環境との関係性の中で生きていることを認識できるものとなっている。そのため、教科書に登場するイラストは、男女平等、高齢者や障がいのある人、外国籍の人に配慮のあるものとなっている。また、学習内容のすべてのページの最後に持続可能な社会の実現に向けて、中学生が主体的に考えることができるまとめのページを設定して、家庭分野の学びを持続可能な社会に向けてつないで考えられるようになっている。こうした点から、開隆堂がよいと思う。

|       |  |
|-------|--|
| 委員    | <p>開隆堂は、家庭科の見方・考え方の協力、協働や自立と共生の内容が充実している。家族と家庭生活分野では、自己肯定感のワードの紹介があったり、自分らしく生きることの大切さを説明したりしている。また、多様化する社会の変容に合わせて、いろいろな家族の形があることを絵本の紹介とともに説明している。ウェルビーイングについての説明があり、自分のライフコースを考える場面が設定されている。そして、多様な人々が暮らす地域では、LGBT, LGBTQ の説明があり、誰もが暮らしやすい地域を目指すことが書かれている。時代の変化に合わせていることがよく分かり、こうした点から、開隆堂が適していると思う。</p>  |
| 委員    | <p>開隆堂は、学習内容の家族・家庭生活、衣食住の生活、消費生活と環境と密接につながる職業の方々に、先輩からのエールとして、幅広く中学生に向けたメッセージの記載がある。いろいろな職業・人によって生活が成り立ち、支えられていることを理解し、将来の自分の進路選択の参考にもなるようになっていく。こうした点から、開隆堂が適していると考えられる。</p>  |
| 安藤教育長 | <p>技術家庭家庭分野の教科用図書について、協議会が選定した開隆堂を採択することについて採決（挙手を求める）。</p> <p>挙手（全員）</p>  |
| 安藤教育長 | <p>技術家庭家庭分野の教科用図書について、開隆堂を採択することを宣言。</p>   |
| 安藤教育長 | <p>英語の教科用図書について、協議会が選定した教科用図書は、東京書籍であることを説明し、委員の意見を求める。</p>  |
| 委員    | <p>東京書籍の教科書は、他の発行者と比較して、写真や資料がふんだんに使われている。1年生の教科書で例を挙げるならば、ハワイの風景や食べ物、人気のあるスポーツにそこで働く人など、写真や資料を踏まえながら、その土地の人・もの・ことについて、幅広く取り上げている。また、イギリス出身の落語家が題材として取り上げられており、英語を学習しながら、改めて自国の文化を振り返ることができる。更に、アフリカの国で井戸から水が出る様子を見て、喜ぶ子供たちの写真が掲載されている。その写真を通じて、生徒たちは、They look happy. という表現を学ぶことになる。生徒たちにとって、この写真は、They look happy. の意味を推測する足掛かりとなっていると同時に、世界が抱える問題に触れるきっかけにもなっている。このように、東京書籍の教科書は、英語を学</p> |

ぶだけでなく、世界を肌で感じ、世界に目を向ける上で効果的な教科書だと思う。

委員

英語の授業においては、単に機械的に英語を暗記するのではなく、明確に設定された場面の中で、英語を学ぶことで、言語使用場面と言語材料をリンクさせることが効果的であると言われている。東京書籍の教科書には、Real Life Englishという単元がある。この単元では、病院の問診、飛行機の機内放送、電車の乗り換え、テレビのニュースなど、実際に英語が使われる身近な場面が明確に設定されている。その中で生徒たちは、英語の4技能である聞く、読む、話す、書くの活動に取り組みながら、英語表現の幅を広げることができる。こうした点から、私も東京書籍の教科書が適していると考え

委員

今回の改訂で東京書籍の教科書は、学習指導要領の内容を踏まえつつ、2・3年生の教科書は、現行版と比べて、ページ数を約85%までに削減している。これにより、生徒たちは、一つ一つの内容をこれまで以上に時間をかけながら、丁寧に学んでいくことができる。また、先生方にとっても、負担感の軽減につながっていくことが期待される。以上のことから東京書籍がよいと思う。

安藤教育長

英語の教科用図書について、協議会が選定した東京書籍を採択することについて採決（挙手を求める）。

挙手（全員）

安藤教育長

英語の教科用図書について、東京書籍を採択することを宣言。

安藤教育長

特別の教科道德の教科用図書について、協議会が選定した教科用図書は、光村図書であることを説明し、委員の意見を求める。

委員

光村図書では、多面的多角的に考えることのできる読み物教材に加え、自分の生活に結び付けることのできる活動を提案する教材が効果的に配置されている。特に、いじめを許さない心について考えるというテーマについては、全学年1学期に、複数の教材と体験活動をユニットという形で配置している。生徒たちは、公平・公正や友情などについて教材で考えを深めた後、自分たちの生活を振り返り、いじめが起こらないようにするにはどうしたらよいかなどについて話し合う活動を行い、学級全体でいじめのない学級づくりへの考えを共有することができると感じる。岡崎の子供たちの心を育てるには、光村図書がよいと思う。

|        |   |
|--------|---|
| 委員     | <p>光村図書は、生徒の実態に応じて、質の高い授業を行うことができるよう工夫されている。例えば、教材を通して考え、議論し、自分の生き方への考えを広げたり、深めたりするための発問が充実している。中心的な発問に加え、別の視点から問うものや生活や生き方へとつなげる発問が準備されており、生徒の実態に合わせて活用できるようになっていると感じる。また、問いを立てる活動や、解決策を話し合う活動、役割演技など体験的な活動を行うページが充実しており、生徒が主体的に考えを深める授業を大切にしていることが伝わる。以上のことから光村図書が適していると思う。</p>                       |
| 委員     | <p>光村図書では、読み物教材だけではなく、マンガ形式の教材や詩、新聞記事や投書、コラムなど、多様な教材が取り上げられており、生徒の興味関心を高め、主体的に学びに向かうことができるよう工夫が施されている。また、道徳の時間は、自分自身や他者と向き合い、よりよい生き方について考える時間であることなど、生徒の心に残るようキーワードとして示されている。心を動かして学ぶ道徳の時間だからこそ大切にしたい学びへの心構えについて、誰もが理解できるようになっていると感じる。このように、生徒が道徳の時間に意欲的に取り組み、主体的に学びを深めることができる工夫があることから、光村図書がよいと思う。</p> |
| 安藤教育長  | <p>特別の教科道徳の教科用図書について、協議会が選定した光村図書を採択することについて採決（挙手を求める）。<br/>挙手（全員）</p>  |
| 安藤教育長  | <p>道徳の教科用図書について、光村図書を採択することを宣言。</p>   |
| 安藤教育長  | <p>小学校の教科用図書について、「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律」第14条の規定に基づき、協議会は令和6年度と同一の教科用図書を採択していることを説明し、今年度から新しい教科用図書を利用しているが事務局において問題を把握しているか状況を問う。</p>   |
| 学校指導課長 | <p>新しい教科用図書について学校現場から問題があるようなことは聞いていない状況。<br/>問題がない状況ではあるが、教育委員の意見を求める。<br/>(意見なし)</p>  |
| 安藤教育長  | <p>小学校の教科用図書について、協議会が選定した令和6年度と同一の教科用図書を採択することについて採決（挙手を求める）。<br/>挙手（全員）</p>  |
| 安藤教育長  | <p>小学校の教科用図書について、協議会が選定した令和6年度</p>  |

と同一の教科書を採択することを宣言。

安藤教育長 令和7年度に使用する全ての小中学校教科用図書の採択が終了したことを宣言。

安藤教育長 上原委員の参与を許可する。  
(上原委員入室)

安藤教育長 上原委員へ第13号議案について、原案のとおり可決したことを報告。

■日程第6 第14号議案

教科用図書採択地区について

(秘密会)

岡崎市教育委員会会議規則第14条第2項の規定により、ここに署名する。

令和6年7月31日

教育委員会教育長 安藤 直哉

教育長職務代理者 千野 智子

【参考資料】

発行者名は以下のように略称にて記載する。

| 発 行 者        | 略 称 |
|--------------|-----|
| 東京書籍株式会社     | 東 書 |
| 大日本図書株式会社    | 大日本 |
| 教育図書株式会社     | 教 図 |
| 開隆堂出版株式会社    | 開隆堂 |
| 学校図書株式会社     | 学 図 |
| 株式会社三省堂      | 三省堂 |
| 教育出版株式会社     | 教 出 |
| 株式会社教育芸術社    | 教 芸 |
| 光村図書出版株式会社   | 光 村 |
| 株式会社帝国書院     | 帝 国 |
| 株式会社大修館書店    | 大修館 |
| 株式会社新興出版社啓林館 | 啓林館 |
| 株式会社山川出版社    | 山 川 |
| 数研出版株式会社     | 数 研 |
| 日本文教出版株式会社   | 日 文 |
| 株式会社学研教育みらい  | 学 研 |
| 株式会社自由社      | 自由社 |
| 株式会社育鵬社      | 育鵬社 |
| 株式会社学び舎      | 学び舎 |
| あかつき教育図書株式会社 | あか図 |
| 日本教科書株式会社    | 日 科 |
| 令和書籍株式会社     | 令 書 |